


鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	地域福祉部会	会議名	第 1 回会議		
日付	2023/5/19	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	平野
<主な内容>					
1.自己紹介					
2.部会長、副部会長、書記の選出					
部会長：鶴嶺東地区社協推薦 木村敏夫氏					
副部会長：鶴小青少年推進協代表 山上壽子氏					
書記：地域包括支援センターさくら 平野					
3.令和5年度の活動内容について					
○今年度から「青少年育成部会」と「地域福祉部会」が一緒に活動することになったが、部会名は「地域福祉部会」とすることになった。					
○昨年度末の話し合いで次年度の計画として「子どもを守る自転車の乗り方、啓発活動」、「高齢者への思いやり、高齢者疑似体験」の2つの内容が出ていたが、この内容で進めて行って良いか？					
→出席者より賛同頂く。					
○勉強会を開催する上で都合がつきやすい月等の希望があれば伺いたい。					
→最低でも2か月前には予定を知っておきたいと希望あり、8月以降の日程で検討していくこととした。					
○「子どもを守る自転車の乗り方、啓発活動」について					
・コロナ前は2年生を対象に交通安全教室を行っていたが、今年は3年生を対象に行う。ただし、実技は行わないので実技をやってもらえると良い。					
→子どもへの指導は学校で行っており、開催時期に制約が多いため、大人が乗り方を学ぶような内容で考えていく。まずは大人が正しいルールを理解できるよう啓発していくことが必要。					
・行政や警察に頼むだけではなく、地域でできることを考えていけると良い。前向きな意見を伺うことができて良かった。					
○部会へは団体の役割として出席してもらっている。所属団体に戻った際に部会の内容や学んだことを広げてもらえると良い。					
○部会運営については皆さんの声を頂きながらやっていきたい。					
○「つながレール」のバッチについて					
・地域全体で子どもを見守っていけると良い。何も付けていない人から声をかけられると不審者と思われることもある。バッチが地域で認識されていくことで、声をかけやすくなる。					
・子どもから相談をうけたり、気になる状況を見つけた場合には、学校に連絡する。知りえた情報を学校に伝えることで、学校が通学路を調査するなど動いてくれる。					
<次回の予定・内容>					
今年度の計画について、具体的な内容を検討していく。					
<その他>					
欠席者：					

 以下に報告願います

森谷会長〒253 - 0084 円蔵 1350 または

内藤書記〒253 - 0087 下町屋 2-8-47